

【令和元年8月16日実施】

現在、一人の人や一つの世帯が同時期に「介護」と「子育て」の両方に直面する、いわゆる「ダブルケア」の問題が生じています。

この「ダブルケア」により生じる課題と行政として取り組むべき方策を協議し、グループとしての意見をまとめてください。

【令和元年8月19日実施】

平成28年4月、全ての国民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障がいを理由とする差別の解消を推進することを目的として、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（いわゆる「障害者差別解消法」）が施行されました。この法律では、施設の構造上問題がないにも関わらず車いす利用者の入場を断るなどの「不当な差別的取扱い」の禁止や、「合理的配慮の提供」を求めています。

「不当な差別的取扱い」が発生する要因や「合理的配慮の提供」にあたっての課題について話し合い、障がいを理由とする差別の解消を推進する具体的な取組みについて、グループとしての意見をまとめてください。

【令和元年8月22日実施】

児童虐待への対応については、平成12年度児童虐待防止法が制定、施行されてから、制度の改正や関係機関の体制強化などにより、その充実が図られてきました。しかし、深刻な児童虐待事件が後を絶たず、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数も増加を続けており、依然として社会全体で取り組むべき重要な課題となっています。

厚生労働省では、児童虐待の防止に向け、(1)児童虐待の発生予防、(2)児童虐待発生時の迅速・的確な対応、(3)虐待を受けた子どもの自立支援の取組を進めています。

そこで、地方公共団体として、(2)児童虐待発生時の迅速・的確な対応、(3)虐待を受けた子どもの自立支援において、それぞれどのような取組みが必要か、その意義と具体的な施策について、グループとしての意見をまとめてください。